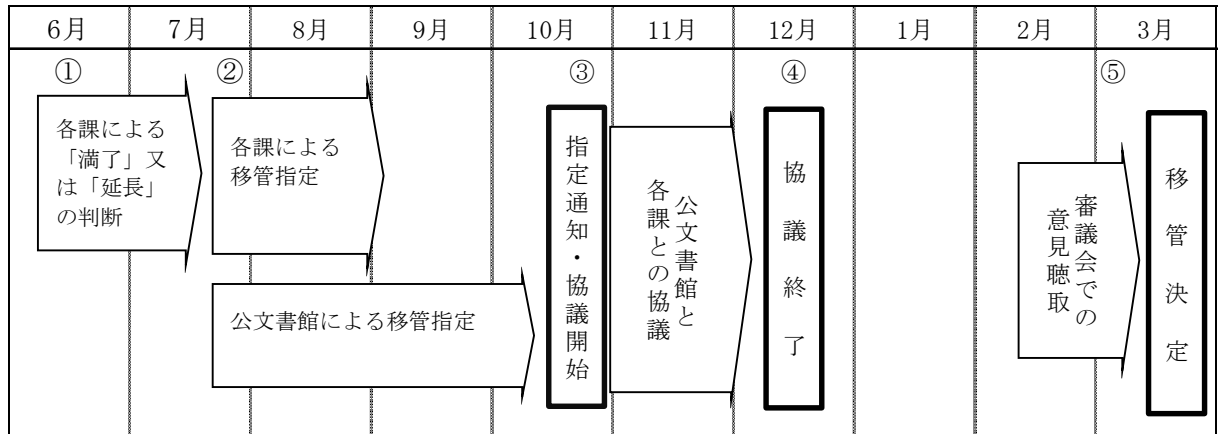


資料 3

移管決定までの経過について

【平成 27 年度保存期間満了簿冊の移管指定スケジュール】



① 各課による 27 年度満了予定簿冊の「満了」又は「延長」の判断

各課では、27 年度保存期間満了予定簿冊について、保存期間満了（＝来年度以降は業務上使用しない）か、保存期間延長（＝来年度以降も業務上使用する）かを判断しました。

状況	件数	割合
満了〔公文書館に移管又は廃棄〕	104,967	92.2%
延長㊦〔後年次に移管か廃棄かを検討〕	8,819	7.8%
合計	113,786	100.0%

② 各課による移管指定及び公文書館による移管指定

各課では、保存期間満了と判断した簿冊の中から、公文書館に移管する簿冊を指定しました。また、並行して公文書館でも、移管を求める簿冊を指定しました。その結果、各課では 669 件を指定し、公文書館では 617 件を指定しました。

【公文書館の移管指定状況】

状況	件数	割合
移管指定	617	0.6%
公文書館のみ指定 ㊧	520	
双方で指定 ㊨	97	
非指定（＝廃棄）	104,350	99.4%
合計	104,967	100.0%

【各課の移管指定状況】

状況	件数	割合
移管指定	669	0.6%
各課のみ指定 ㊩	572	
双方で指定 ㊪	97	
非指定（＝廃棄）	104,298	99.4%
合計	104,967	100.0%

③ 移管指定通知と協議開始

公文書館及び各課の指定状況を各課へ通知し、公文書館と各課で判断の異なる簿冊（㉔及び㉕）の取扱いについて協議を行いました（㉖については、双方の判断が一致しているため移管に決定）。

【公文書館のみ指定簿冊の協議結果】

状況	件数	割合
移管 ㉔	225	43.3%
延長 ㉕	280	53.8%
指定取消（=廃棄） ㉖	15	2.9%
合計	520	100.0%

【各課のみ指定簿冊の協議結果】

状況	件数	割合
移管 ㉗	10	1.7%
延長 ㉘	5	0.9%
指定取消（=廃棄） ㉙	557	97.4%
合計	572	100.0%

㉖の主な事例：工事関係文書で別に台帳が整備されていた事例や、簿冊名称から推測した内容と実際の内容が異なり、重要性の不足と判断した事例。

㉙の主な事例：557件のうち531件が市長政策室の統計関係資料等であり、一般刊行物・行政刊行物で代替できるものであった。

④ 移管指定協議終了

27年度満了予定簿冊の最終的な状況は、下表のとおりとなりました。

【27年度満了予定簿冊の最終状況（全体）】

状況	件数	割合
移管 ㉚+㉛+㉜	332	0.3%
延長 ㉝+㉞+㉟+※	9,576	8.4%
満了（=廃棄）	103,878	91.3%
合計	113,786	100.0%

※ 協議対象以外で、27年7月15日以後に業務に使用する必要が生じた等の理由で保存期間が延長された件数（472件）を含めた。

【27年度満了予定簿冊の最終状況（保存期間別）】

保存期間※	状況	公文書館への移管	保存する期間の延長	満了（=廃棄）	合計
30年		206 (6.3%)	2,069 (63.3%)	992 (30.4%)	3,267
11～29年		12 (12.2%)	25 (25.5%)	61 (62.3%)	98
10年		51 (0.9%)	2,535 (42.4%)	3,391 (56.7%)	5,977
10年未満		63 (0.1%)	4,947 (4.7%)	99,434 (95.2%)	104,444
合計		332 (0.3%)	9,576 (8.4%)	103,878 (91.3%)	113,786

※ 簿冊登録時に設定された保存期間であり、実際の保存年数とは異なる。

⑤ 公文書管理審議会での意見聴取

廃棄予定簿冊のうち10年以上保存されたものについて、公文書管理審議会にて意見を聴取し、最終的な移管簿冊・廃棄簿冊を決定します。